

消防ポンプ(V20ES)操作手順

H26.6.10

1. 運転 準備

① 燃料及びオイル量(タンクゲージ)の確認
不足の時は補充する。

② ガバナ室オイル(オイルゲージ)の確認
不足の時は2サイクルエンジンオイルを補充する。



③ 排水バルブを閉める



2. ホースの接続

① 吸水ホースを取り付ける

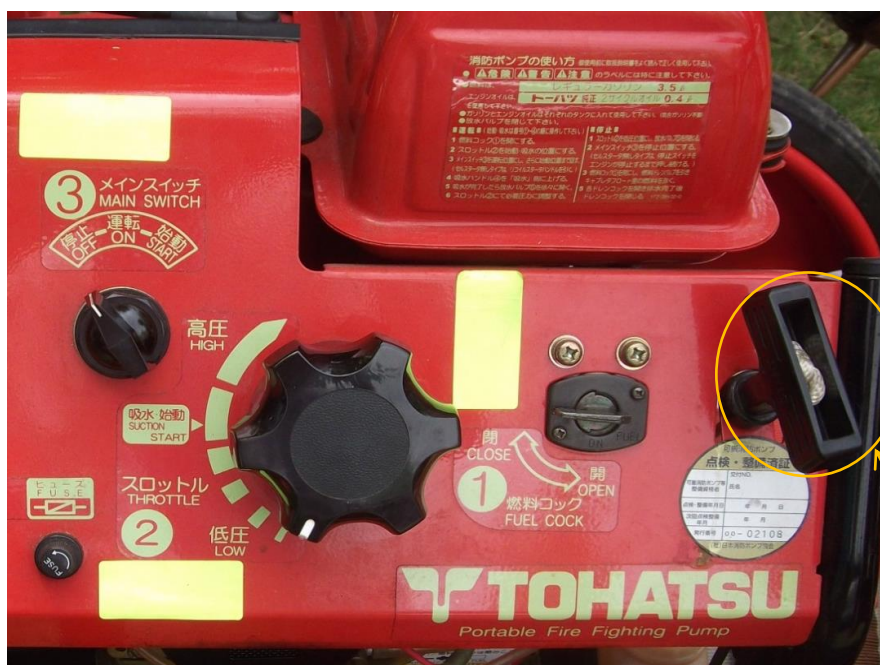


放水ホースを取り付ける



3. ポンプ始動 (番号に従い順番に操作する)

① 燃料バルブを開く ② ダイヤルを「給水・始動」位置へ ③ メーンスイッチを始動位置へ

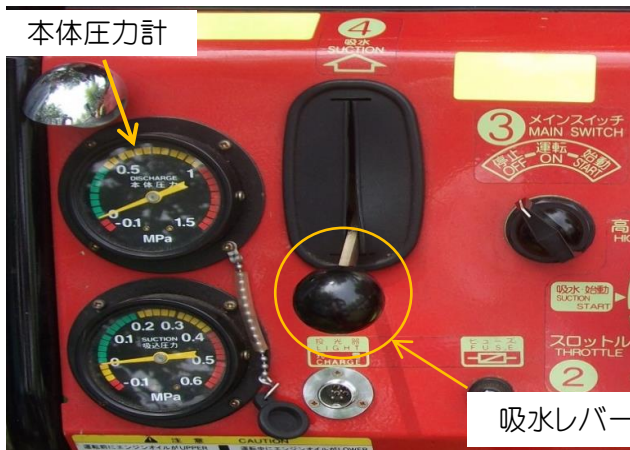


メーンスイッチ「始動」で
エンジンが始動しない時
は リコイルスターターの
ハンドルを強く引く

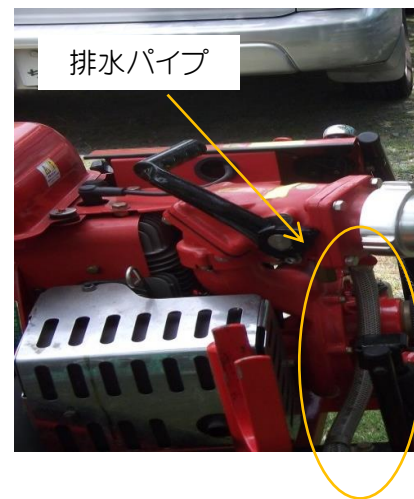
リコイルスターター ハンドル

4. 吸水

- ① 吸水レバー④を引き上げ保持する。
Vベルトが張られ真空ポンプが作動し水を吸い上げる



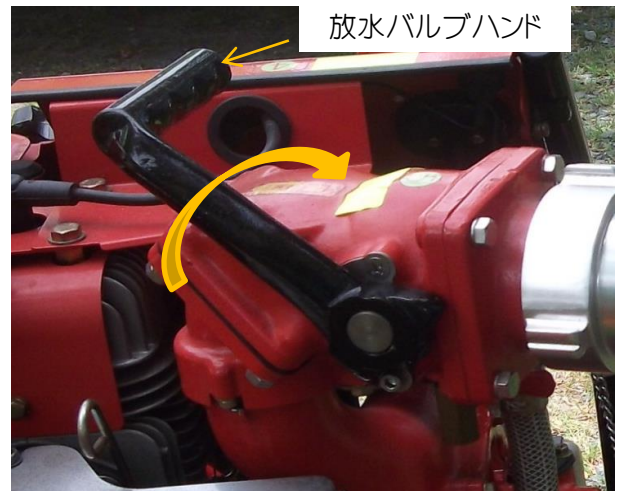
- ② 排水パイプから連続的に水が出るのを確認(本体圧力計+側に作動)した後、吸水レバーを元の位置に戻す



5. 放水 開始

開放バルブハンドルの開放は 放水指揮者の合図を確認してから ゆっくりハンドルを開き全開にします。

”あわてず 慎重に”



6. 連続 放水

正常な放水状態を確認し、本体ゲージを見ながら必要圧力(0.5mpa~0.55mpa)までスロットルダイヤルを徐々に高圧側に操作する。



7. 停止

- ① スロットルダイヤルを 低圧側 まで戻す
 - ② 放水バルブハンドルを 閉 にする
 - ③ メーンスイッチを 停止位置 にする
 - ④ 燃料バルブを 閉 にする
 - ⑤ 排水バルブを 開き 完全に排水する
 - ⑥ 排水が完了したら排水バルブを 閉じる
- * キャブレターフロート内の燃料を空にする時は
ドレンバルブを引き、ドレンポットに排出する。

8. 吸水ホースと放水ホースを外し収納する

* 放水ホースは、乾燥後収納する